

大学の強みを生かした小学校教員養成課程について

心理学部における 小学校教員養成

明治学院大学 心理学部 教育発達学科

学科主任 教授 水戸博道

教授 小林潤一郎

心理学部教育発達学科の概要

■ 明治学院大学

1863年創設の私立大学 収容定員11,800名

教育理念: Do For Others (他者への貢献)

白金・横浜の2キャンパス

文・経済・社会・法・国際・心理の6学部16学科



■ 心理学部教育発達学科

2010年開設 学士(教育発達学) 入学定員145名(2017年から)

児童発達・特別支援・国際教育の3コース制(2015年から)

小学校・幼稚園・特別支援学校教諭一種免許状

小学校教員養成課程設置の背景

1990年 文学部心理学科 (入学定員60名)

中学社会・高校公民・特別支援学校教諭一種

2001年 心理臨床センター設置 (2004年から学部付属研究所)

2004年 心理学部心理学科 (入学定員200名)

中学社会・高校公民・特別支援学校教諭一種

2008年 文部科学省教育GP選定 心理支援論:心理学教育の新スタンダード
心理支援力の育成、体験活動、循環型教育システムの採用

2010年 心理学部教育発達学科 (入学定員100名)

小学校・幼稚園・特別支援学校教諭一種

2015年 コース制導入 入学定員130名

2017年 入学定員145名

小学校教員養成課程設置の背景

学校教育の課題

学ぶ意欲・学力・気力・体力の低下

いじめ、不登校、
インターネットを通じた「新しい荒れ」

LD、ADHD、高機能自閉症など
発達障害のある子どもへの支援

保護者、地域社会との信頼

中央教育審議会（2006年7月11日）
「今後の教員養成・免許制度の在り方
について（答申）」

学齢期の子どもと保護者の心をめぐる問題であり、心理学に関連した重要な課題！



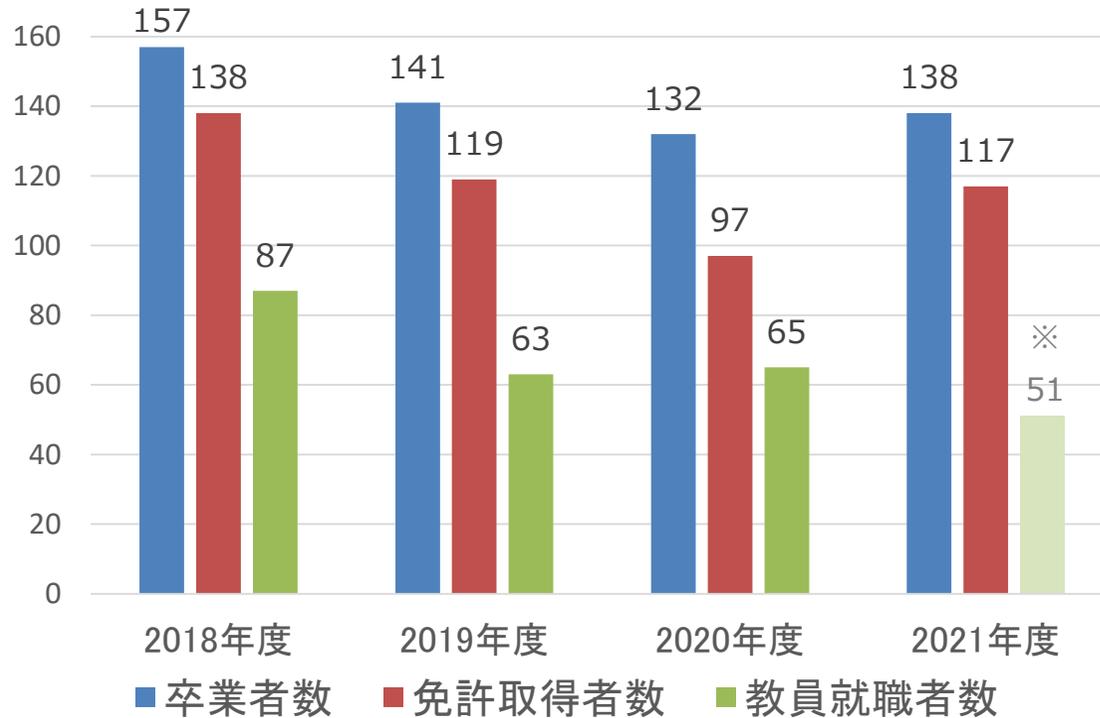
学齢期における子どもの心を理解し、
子どもの心の成長を支援することを通じて、
課題の解決に向けて積極的に取り組む人材を養成する！



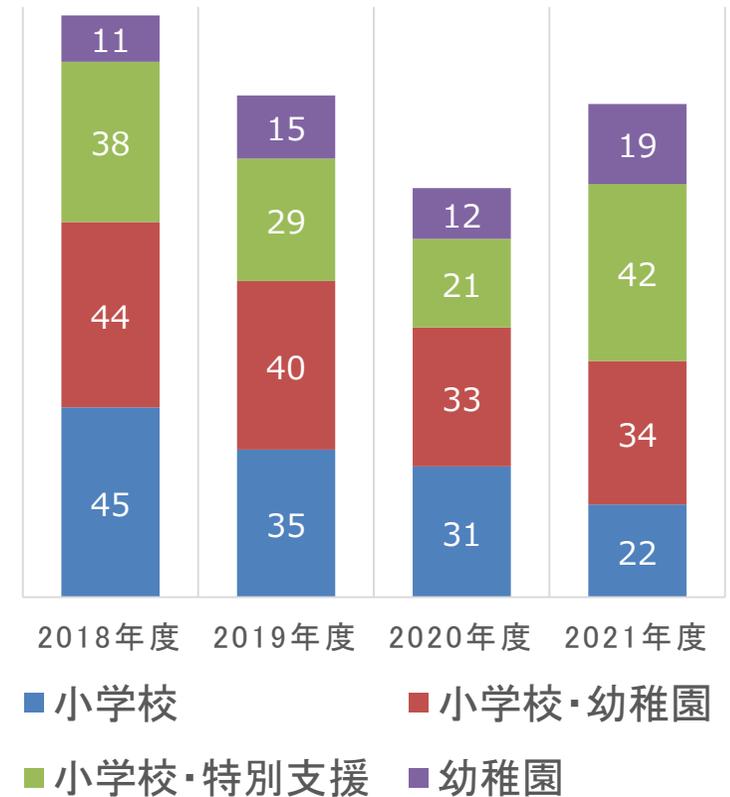
教育発達学科開設
小学校教員養成課程設置

免許状取得者数と教員就職状況

卒業者数・免許状取得者数・教員就職者数
(2018～2021年度) ※2022年3月8日現在判明分

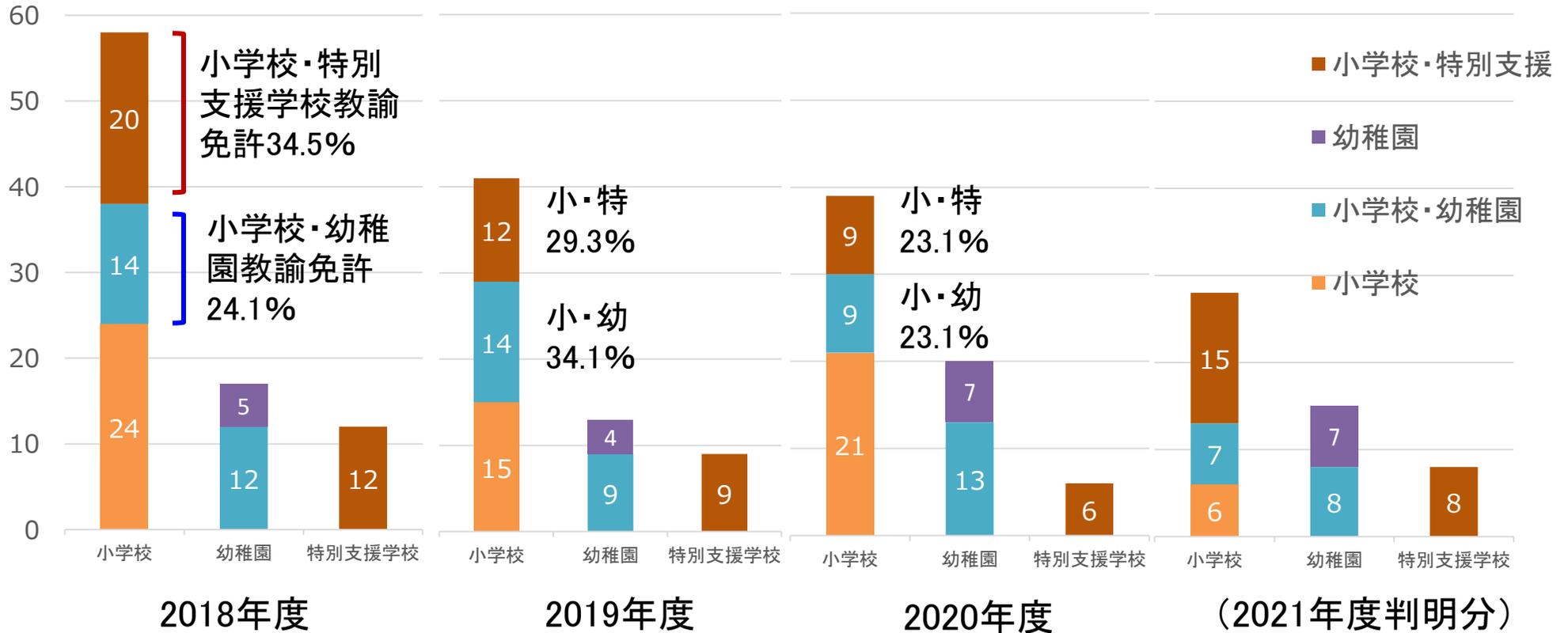


取得免許状の内訳



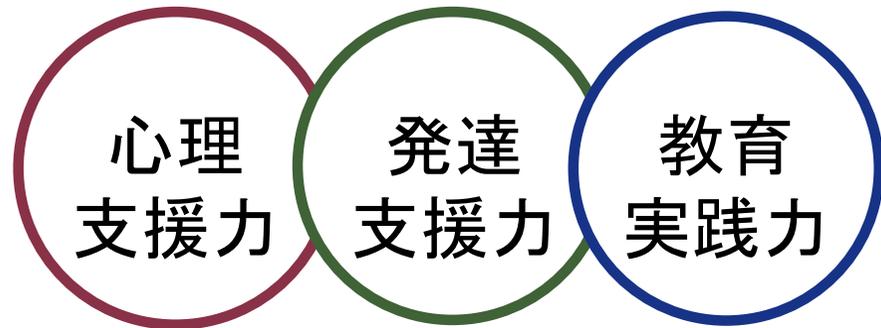
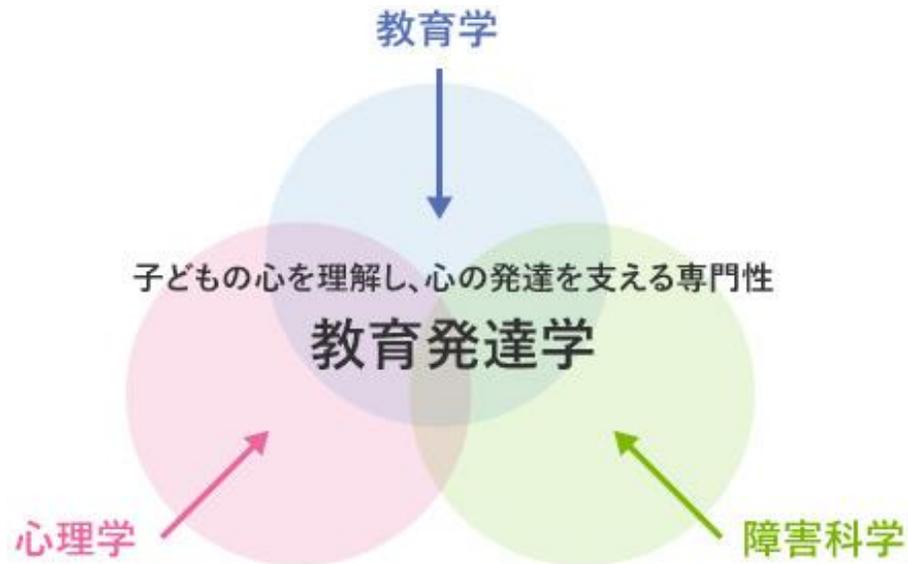
教育発達学科の免許取得者の割合は学科卒業者の74.6～88.5%、
免許取得者のうち教員就職者の割合は52.9～67.0%。

就職校種と取得免許



小学校に就職したもののうち、幼稚園教諭、特別支援学校教諭免許状を併せ持つものの割合が46.2～63.4%。

教育発達学科の特色



子どもを支える3つの力

支援を求めている人に**共感的**に関わって、問題解決を図ることのできる**人間力**



[2008-2010年度 文部科学省質の高い大学教育推進プログラム(教育GP)に選定]

子どもの心のメカニズムと心の発達を

理解する力

支援する力

教科の指導力、子どもの学びをコーディネートする力

教育発達学方法論(体験活動)

- **学科基幹科目(必修)** 横浜市教育委員会と覚書を取り交わし実施
免許課程外の科目だが小学校教育実習の前提科目に指定

■ 目的

- ・教育発達学の**理論**を実際の**教育現場での経験**に結び付けて考え、PDCAを実施することを身につける。
- ・実際の現場経験の中から大学での**学びのテーマ**を学生自らが**発見**し、学びを深めていく。
- ・体験活動を通じて、**自分自身の興味関心や適性**について知ること。

- **活動内容** ※新型コロナウイルス感染症のため2020年度・21年度は活動内容、回数を変更

- ・**週1日**、横浜市内の公立**小学校**で**学習支援**に参加(年間24回)
- ・特別な支援の必要な児童への支援を中心に活動(学校により異なる)

教育発達学方法論(体験活動)

■ 学修内容

- ・子どもに近い視点での様々な支援を通して、**子どもへの心理支援**について考える。
- ・以下のような**視点をもって活動に取り組み**,各自で課題を見つけて学修テーマを設定する。

子ども生活／子どもの成長・発達／子どもの学習／子どものコミュニケーション／子どもの心理／子どもへの働きかけ／子どもと教員の関係 など

■ 報告会(年3回)

- ・グループに分かれてそれぞれの**体験を共有し、振り返る**。
- ・グループごとに発表して全体で共有。

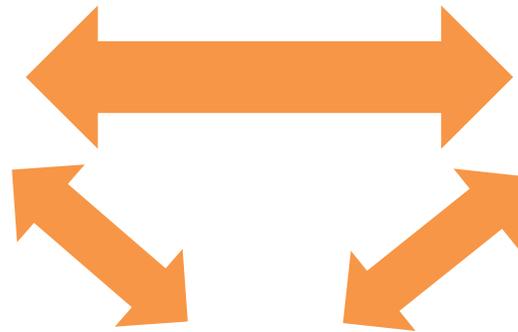
教育発達学方法論(体験活動)

毎週木曜日は1人で小学校へ



2019年度は横浜市立小学校131校
で活動

体験活動の1日(例)



報告会で体験を
共有・振り返り



月~水・金は
大学で講義

中間報告会2回
最終報告会1回

特別支援臨床基礎実習

■ 特別支援コース必修科目 免許課程外の科目

32名(2019年度)、45名(2020年度)、32名(2021年度)が履修。多くが特支免許取得。
4年次に選択科目「特別支援臨床実習」開講。9名(19年)、14名(20年)、12名(21年)

■ 目的

障害のある子どもの**心理支援・教育支援**の方法と課題、支援者としての**適切な態度**を実践的に学ぶ。

■ 内容

- ・毎週**土曜1・2時限**連続で実施。
- ・心理学部付属研究所相談・研究部門
(**心理臨床センター**)で実施。

心理、教育、発達に関する相談サービスを通じて
地域社会に貢献。大学院生・学部生が教員の指導のもとで実習。



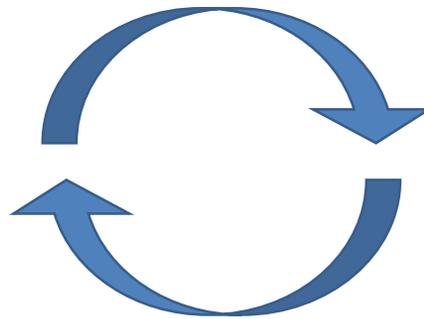
特別支援臨床基礎実習

■ 内容

- ・特別な支援を必要としている**子どもの支援**を、担当教員の指導のもと、**学生支援チーム**（7名程度で構成）が1年間担当して**実践**。
- ・支援セッション（年10回）、準備・振り返りのミーティング（年14回）、報告会（年3回）、クリスマス会（2020年度・21年度は休止）で構成。
- ・2021年度は7チームが7名の子どもたちを支援。



支援セッション



およそ隔週で
繰り返す



ミーティング

特別支援臨床基礎実習

- 担当する子どもの**実態**、**支援ニーズの把握**

子どもとのやりとり、行動観察、保護者面接、引き継ぎ資料など

- **支援目標**（長期目標、短期目標）の設定

1年間の支援目標を設定。報告会での指摘を踏まえて修正。

- **支援セッション計画表**を作成

セッションのねらい、流れ、手順、場面設定、役割、教材作製など

- **支援セッション**、**保護者面接**の実施

担当教員・特別TA(カウンセラー)が保護者面接。学生は交代で陪席。

- セッションの**振り返り**、保護者面接からの情報共有

担当教員からセッションの改善点などを指導。

- 次回セッションの**立案**

どんな子ども？
発達特性は？
認知特性は？

課題設定と支援の
手立ては子どもの実
態に合っているか？

心理学関連の開講科目と教員免許

科目	小学校	幼稚園	特別支援	学科	児童発達コース	特別支援コース	国際教育コース
心理学総論				◎			
教育心理学	◎	◎		◎			
生涯発達心理学(乳幼児・児童)				◎			
障害児・者心理学(コミュニケーション)			◎	◎			
障害児・者心理学(学習)			◎	◎			
生徒・進路指導の理論と方法	◎	◎		○			
教育相談の理論と方法	◎	◎		○			
子どもの学習支援支援の心理学					◎	○	
子どもの家族支援支援の心理学					◎	○	
幼児理解の理論と方法		◎					
生涯発達心理学(青年・成人・老年)							
知的障害の病理			◎		○	◎	
障害児教育相談とアセスメント			◎		○	◎	
心理検査法					○		
個別支援論					○		
肢体不自由の心理・生理・病理			◎			◎	
病弱の心理・生理・病理			◎			◎	
多文化支援心理学							○
多文化と子どもの発達							○
特別支援臨床基礎実習						◎	
特別支援臨床実習							
心理学科科目(8科目)							

2021年度生
カリキュラム

学科科目
118科目開講

心理学関連
21科目開講

2022年度生
カリキュラムから
必修、選択必修の
見直しを予定。

◎必修
○選択必修

小学校教員となった卒業生の声

■ 体験活動

- ・「この子にはこのやり方があうし、あの子には別のやり方があうな」と検討する引き出しが増えた。
- ・子どもが1年間でどのくらい成長したかを振り返り、教師のやりがいを実感できた。
- ・保護者や子どもと話をする時、どんな言葉で伝えたらよいか考えるのに役立つ。
- ・教員の仕事に変な期待をせず、見通しや覚悟をもてた。自分の将来像が見えた。

■ 特別支援臨床基礎実習

- ・「あの時あの子はこういていたな」と思いだしながら、子どもとかかわっている。
- ・他の教員と子どもの状態を共有したり、助言を受けたりする大切さを学んだ。
- ・机間指導の声かけ、児童同士のトラブル時の話し合いなどで活きている。
- ・集団を一度にみる「担任」と一人の子どもを複数でみる「実習」では大きな違いもある。



ご清聴ありがとうございました。